

全国学力・学習状況調査

刈谷市の児童生徒の状況

1 調査実施日

令和6年4月18日

2 教科の状況（全国の平均正答率と比較して）

☆ 小学校6年生の状況

国語	・伸ばしたい点がある。 ・観点別では、「思考・判断・表現」「知識・技能」とともに課題がある。 ・特に、学年別漢字配当表に示されている漢字を、文の中で正しく使うことができている。 ・今後は、目的や意図に応じて日常生活の中から話題を決めたり、集めた材料を分類・関連付けたりして伝え合う内容を検討する力を伸ばしたい。
算数	・満足できる状況である。よく定着している。 ・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。 ・特に、除数が小数である場合の除法の計算をすること、球の直径の長さと立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができている。

☆ 中学校3年生の状況

国語	・十分満足できる状況である。よく定着している。 ・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。 ・特に、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること、目的に応じて必要な情報に着目して要約することができている。
数学	・十分満足できる状況である。よく定着している。 ・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。 ・特に、目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること、与えられたデータから最頻値を求めることができている。

3 学習・生活習慣等の状況

高い肯定的な回答が得られたもの、全国平均と比較して割合の高いものと低いものについて代表的なものを紹介します。

○ 小学校6年生の状況

＜全国と比較してよい傾向がみられるもの＞

- (1) 朝食を毎日食べたり、同じ時間に就寝できたりしている児童がやや多い。
- (2) 新聞を読んでいる児童がやや多い。
- (3) 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている児童がやや多い。
- (4) 算数の勉強が好きな児童が多い。

＜全国と比較して気になる傾向がみられるもの＞

- (1) 学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組める児童を育てたい。
- (2) 各教科で学んだことの実感を深めることで、自分の考えをまとめたり、新たな考え方に気づいたり、次の学習につなげたりすることができるようにしたい。

○ 中学校3年生の状況

＜全国と比較してよい傾向がみられるもの＞

- (1) 人が困っているときに、進んで助けることができる生徒が多い。
- (2) 学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると考える生徒が多い。
- (3) 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している生徒が多い。

＜全国と比較して気になる傾向がみられるもの＞

- (1) 各教科で学んだことの実感を深めることで、学んだことを生かしながら考えをまとめたり、次の学習につなげたりすることができるようにしたい。

4 調査結果をうけて

刈谷市教育委員会としては調査結果をさらに分析し、児童生徒の学力を維持・向上させるための具体的な指導法についてまとめ、各学校に示していきます。

5 留意点

この調査で測定した力は学力の一部です。

各家庭では、子どもの得意なこと不得意なことを知り、学習に意欲をもてるような励ましをお願いします。